



全日電工連

全日本電気工業工業組合連合会

〒105-0014

東京都港区芝2-9-11

全日電工連会館1F

TEL 03 (5232) 5861 FAX 03 (5232) 6855

E-mail zennichi@znd.or.jp

今月の主な紙面

- 第5回電気工事技能競技全国大会関連・・・1～7面
- 秋の叙勲・褒章報告・・・8面
- 定期講習会場一覧・・・9面
- 青年部・女性部 活動報告・・・12面

<https://www.znd.or.jp/>

第5回 電気工事技能競技全国大会

Connect to the future 人と技能で守り、つなぐ未来



あいさつをする米沢会長

の過程が大事だ。選手一人ひとりが技術を身につけるため努力を続けてきたことが技の後ろに

全日本電気工業工業組合連合会（以下、組合）として競技に臨んだ。主催の第5回電気工事技能競技全国大会が11月28日、神奈川県横浜アリーナで開催された。大会テーマは「Connect to the future 人と技能で守り、つなぐ未来」。経済産業省、国土交通省、文部科学省、神奈川県教育委員会、横浜市（公社）全国工業高等学校長協会、後援のもと、技能向上・業界全体のレベルアップを図るとともに、憧れられ外部に誇れる業界づくりの具現化へつなげることを目指している。大会は、一般の部が全工組から1名とブロック代表を含む53名、女性の部が各ブロックから1名ずつの9名、全国工業高等学校長協会各ブロックから1名ずつの計9名の高校生が出席。総勢71名が部門ごとに頂点を目指

をさしている。その皆さんの努力、その過程が大事だ。選手一人ひとりが技術を身につけるため努力を続けてきたことが技の後ろに

金賞受賞者に大臣賞を授与

栄冠を目指し71名が技を披露

見えることに我々は感動する。この横浜アリーナは普段はいろいろな方が主役だが、今日の主役は皆さんだ。これまでに培った努力の成果を、気持ちよく楽しんで披露していただきたい。そしてその技を全国の電気工事業界で働く人に広げていただきたい」と選手を激励した。

競技は、技能競技（実技）と11月27日に実施された学科競技（非公開）の2種で行われ、一般の部が右

40分の総合点で行われる。技能競技は、選手1名が課題に基づき競技パネルに作品を制限時間内（一般・180分、女性・150分、高校生120分）に完成させるとい

川県代表の中川雅賀選手。女性の部は福島県代表の近藤あゆみ選手、高校生の部は熊本県立鹿本商工高等学校の河口雅翔選手が受賞。各部門で銀賞・銅賞のほか、安全作業大賞を1名が受賞した。また、中川選手は経済産業大臣賞、近藤選手は国土交通大臣賞、河口

チャンピオン 優勝コメント

一般の部 金賞・経済産業大臣賞

中川 雅賀 選手 石川県電気工事工業組合

石川県電気工事工業組合の関係者の方々に多大なるご支援をいただきましたことにお礼を申し上げます。また、一人では進まなかった練習を支えてくれた会社の仲間と妻にも本当に感謝しております。技能競技全国大会のアーカイブを視聴して、一緒に戦った仲間たちの技術を学び自分のさらなる技術力の向上につなげ、その技術を未来につないでいきたいと思っています。

女性の部 金賞・国土交通大臣賞

近藤 あゆみ 選手 福島県電気工事工業組合

大会関係者の皆さま、応援に駆けつけていただいた皆さま、熱いサポートをくださった社員の皆さまに感謝申し上げます。私一人ではこのような栄えある賞を受賞することはできなかったと思うので、本当に嬉しいです。今後も技を磨き、誇れる仕事ができるように頑張っていきたいと思います。

高校生の部 金賞・文部科学大臣賞

河口 雅翔 選手 熊本県立鹿本商工高等学校

私は、高校1年生の時からのものづくりコンテストを頑張ってきて、今回、このような大会で金賞を受賞できてとても光栄です。本日は本当にありがとうございました。



第5回
電気工事
技能競技
全国大会

優れた技術を発揮

努力を歓声に変えた選手たち



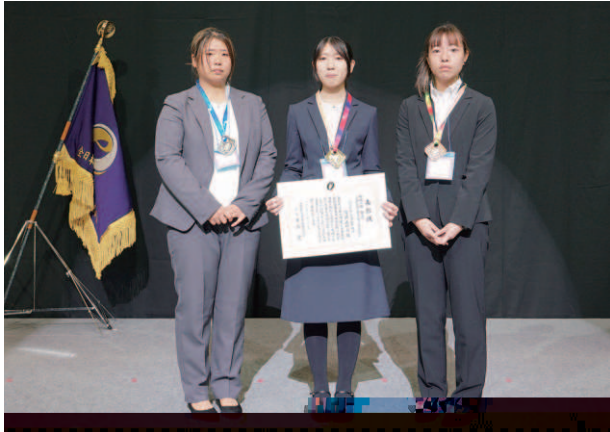
結果を発表する
吉水審査員長

審査結果の発表に先立ち、樋口和宏技能競技委員長が講評（3面に掲載）を述べ、吉水健剛審査員長が審査結果を発表した。はじめに高校生の部銅賞（坂廻辺次元選手）、銀賞（三瀬優翔選手）、金賞を発表。続いて女性の部銅賞（奥村美結選手）、銀賞（森田麻由実選手）、金賞を発表。続いて、安全作業においてもっとも優秀な者に贈られる安全作業大賞が、（一社）日本電気協会会長特別賞として、同協会の菊地康二専務理事から滝口俊哉選手に表彰状が手渡された。

一般の部では、はじめに敢闘賞（田中秀範選手・杉本悠輔選手・佐藤雄一郎選手・小城正登選手）をスクリーンで紹介。続いて銅賞（松井弘樹選手・大正水流博選手・畠山翔太郎選手）・銀賞（後藤僚太選手・多々納滉史選手）、金賞を発表。米沢会長から各部門の受賞者にメダルが贈られた。金賞受賞の中川選手には経済産業省の加藤明良経済産業大臣政務官から経済産業大臣賞、近藤選手には国土交通省不動産・建設経済局の松田慧吾建設関連産業振興室長から国土交通大臣賞、河口選手には文部科学省の大久保享之産業教育振興室長から文部科学大臣賞として表彰状が手渡された。

また、一般の部で金賞を受賞した中川選手には「JAPANE SKILL CHAMPION」の称号が贈られた。女性の部・近藤選手と高校生の部・河口選手には、それぞれ「JAPANE SKILL LADY'S CHAMPION」「JAPANE SKILL JUNIOR CHAMPION」の称号が贈られた。大会の受賞者は下表の通り（敬称略）。

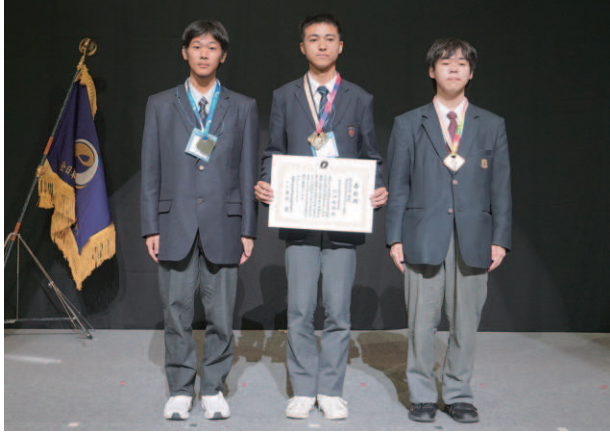
女性の部 受賞者



左から森田選手、近藤選手、奥村選手

女性の部	金賞・国土交通大臣賞		
	近藤 あゆみ	東陽電気工事㈱	福島県
	銀賞		
	森田 麻由実	㈱エレテック	熊本県
	銅賞		
	奥村 美結	㈱ビクトル	富山県

高校生の部 受賞者



左から三瀬選手、河口選手、坂廻辺選手

高校生の部	金賞・文部科学大臣賞		
	河口 雅翔	熊本県立鹿本商工高等学校	
	銀賞		
	三瀬 優翔	愛媛県立松山工業高等学校	
	銅賞		
	坂廻辺 次元	名古屋たちばな高等学校	

一般の部 受賞者



左から多々納選手、後藤選手、中川選手、畠山選手、大正水流選手、松井選手

安全作業大賞

敢闘賞



滝口選手



小城選手



佐藤選手



杉本選手



田中選手

一般の部	金賞・経済産業大臣賞			敢闘賞		
	中川 雅賀	米沢電気工事㈱	石川県	田中 秀範	東亜電気㈱	岡山県
	銀賞			杉本 悠輔	桑原電気㈱	北海道
	後藤 僚太	島根電気㈱	島根県	佐藤 雄一郎	㈱スズデン	山形県
	多々納 滉史	島根電気㈱	島根県	小城 正登	㈱福重重工	鹿児島県
	銅賞			安全作業大賞		
	松井 弘樹	㈱開進堂	富山県	滝口 俊哉	㈲滝口電気商会	石川県
	大正水流 博	㈱大正水流	宮崎県			
	畠山 翔太郎	日興電気㈱	岩手県			



競技を通じて生まれた新たな絆

第5回 電気工事技能競技全国大会 選手宣誓



本日、ここ横浜アリーナで、第5回を迎えた本大会に、全国各地から地元の期待を背に、71名の選手が出場することが出来、誇りに思います。

私たちは、課題を通じて自身と向き合い、指導者の方々のご指導の下、栄冠を目指して、技能の向上に努めてまいりました。

本年1月1日、甚大な被害をもたらした能登半島地震をはじめ豪雨災害など困難なことが多発しており、被災地では、いまでも厳しい状況が続いております。

「Connect to the future」「人と技能で守り、つなぐ未来」この想いを胸に、本日まで支えてくれた皆様に感謝し、私たちの技能が地域を守り、被災された方々をはじめ多くのみなさまの明るい未来に繋がることを信じ、感動と希望を届けることを誓います。

2024年11月28日

一般の部	選手代表	北海道電気工事業工業組合 桑原電工株式会社	杉本 悠輔
女性の部	選手代表	三重県電気工事業工業組合 美津電気商会	柴原 由佳
高校生の部	選手代表	福島県立平工業高等学校	佐藤 咲斗

一人ひとりの技を全国に披露

第5回電気工事技能競技全国大会が開催された。

来場して会場を埋め尽くした。

横浜アリーナには、全国各地から集まった271名の応援者・見学者が、一般・女性・高校生の部の

全選手が一人ずつ入場して大会へ向けた意気込みをステージ上で宣言。国歌独唱に続き高野憲一郎副会長が、出場選手・全応援者・ライフ配信の視聴者へ「日頃の仕事を全うされながら、仕事の合間を縫って技能の研鑽に励まれ今日を迎えたことに敬意を表し感謝申し上げる。自らを信じて一貫して取り組まれてきた道のりは、皆さんの未来に大きな財産となる。地域の代表として、この会場を大いに魅了していただくとともに競技を通じて新たな絆を築いていただき「Connect to the future」と開会を宣言した。



開会を宣言する
高野副会長



閉会の辞を述べる
安田副会長



第4回チャンピオンの鹿山さん(左)と瀧澤さん

続いて、来賓

として第4回電気工事技能競技全国大会一般の部のチャンピオン鹿山真史さんと女性の部チャンピオン瀧澤早季穂さんが登場。鹿山さんが米沢会長へチャンピオンフラッグを返還した後、「大会に向けての練習の日々は辛いこと、苦しいことが多かったと思いますが、頑張ってきたことを平素心を保ちていくために、瀧澤さんと選手を激励した。その後、出場者を代表して一般の部・杉本選手、女性の部・柴原選手、高校生の部・佐藤選手が力強く選手宣誓を行った。競技に向けて集中力を高め、最後まで、徳永忠臣競技部会長の開始を告げるホイッスルとともにKY（危険予知）活動を行い競技をスタートさせた。選手は安全を最優先して制限時間内に正確で迅速に施工する技術を競い合った。

大観衆が見守る慣れない環境の中、競技に全力で取り組んだ選手達。各部門ごとに競技終了を告げるホイッスルが鳴り響くと選手を称える大きな拍手が会場に鳴り響いた。閉会にあたり、安田副会長は選手を労うとともに、経済産業省・国土交通省・文部科学省・神奈川県教育委員会・横浜市長協会、協賛団体・関係企業に感謝を述べた後、「遺憾なく発揮されたその技能は、私たちに感動と希望を与えてくれた。早朝より会場に駆けつけていただいた皆さま、そしてライフ配信から温かい声援を送っていただいた皆さま、皆さんの声援が選手をさらに盛り上げてくれた。私たちはこの大会を通じて、憧れられ、誇られる業界となることを目指し、今後も技能の向上に努めていく」と述べて閉会を宣言した。

講評

技能競技委員長

樋口和宏



第5回技能競技全国大会の大会テーマ「人と技能で守り、つなぐ未来」のもと、電気工事の技術と技能を継承し、最新のトレンドに対応した大会を構築し、これからの電気工事業界のあるべき姿を創造し、憧れられ誇れる大会を目指してまいりました。

そして今回、その目指したものは見事に達成することができました。全国各地より駆けつけていただきました選手

た。進化した技術を支えることで人材の育成を図り、業界の進化を推進することを目指してまいりました。

完成作品はどれも素晴らしい作品が出揃ったことで、採点はどれ

た。進化した技術を支えることで人材の育成を図り、業界の進化を推進することを目指してまいりました。

最後にありますが、運営スタッフの皆さま、技能競技委員会の皆さま、大変お疲れ様でした。選手の皆さまを初め御来場の皆さまの御健勝、御祈念を申し上げます。

来賓祝辞（敬称略）



文部科学省 初等中等教育局参事官
（高等学校担当）付産業教育振興室長

大久保 亨之

本大会は高校生である皆さんの他にも、一般の部や女性の部として全国から電気工事のスペシャリストが集う、電気工事士の甲子園とも呼べる大会でございます。近い将来、今度はさらに1つ上のステージに立つた皆さんにお会いできることを楽しみにしております。高校生のうちにこのような大きな大会で技術、技能を競い合うことは、個人の成長のみならず、ひいては日本の工業高校全体の底上げにもつながります。改めて、本大会の開催にご尽力いただきました全日本電気工業事業工業組合連合会、そして技能競技委員会をはじめとした関係の皆さまに感謝とお礼を申し上げますとともに、ご参加の生徒さんの今後の活躍を祈念いたします。



国土交通省
不動産・建設経済局建設振興課
専門工事業・建設関連産業振興室長

松田 慧吾

建設業は、いわゆる社会資本整備の担い手として、また災害時には地域の守り手として、国民生活や経済活動に不可欠な基幹産業です。中でも電気工事業は、生活の上で欠かせないライフラインである電気設備を、安全にそして安心して利用するため極めて重要な役割を担っています。重要な産業である建設業にとって最大の課題が担い手確保です。建設業は給与が良く、休暇が取れて希望が持てる、そしてかっこいい、いわゆる新4Kと言われる、そしてそれを技能者の皆様が実感していただけるような魅力的な産業となるよう、官民一体となって取り組んでいきたいと思っております。



経済産業省 経済産業大臣政務官

参議院議員 加藤 明良

皆さまがスピード感と正確性そしてまた様々な配線技術を競いあい、芸術的な作品を見ることができた。このような作品が技術力大国である日本の象徴だと思っております。様々な環境の変化の中でも変わらないものは、皆さま方の技能の活用、活躍の場であり、皆さま方の技能がさらに必要不可欠、重要性を増してくると思っております。現在、国土交通省では、資本整備の担い手として、また災害時には地域の守り手として、国民生活や経済活動に不可欠な基幹産業です。中でも電気工事業は、生活の上で欠かせないライフラインである電気設備を、安全にそして安心して利用するため極めて重要な役割を担っています。重要な産業である建設業にとって最大の課題が担い手確保です。建設業は給与が良く、休暇が取れて希望が持てる、そしてかっこいい、いわゆる新4Kと言われる、そしてそれを技能者の皆様が実感していただけるような魅力的な産業となるよう、官民一体となって取り組んでいきたいと思っております。



パナソニック株式会社エレクトロニクス社

社長 大瀧 清

一般の部では当日に課題変更が行われて、なかなか厳しい試験を選手に与えると思いましたが、さすが地方大会を見事通過された皆さまは見事に課題をこなされ、感心いたしました。我々賛助メーカーの製品は、工場を出てもなんら機能を果たせません。電気工事士の皆さんに魂を入れられて初めて世の中のお役に立つ姿になります。皆様のご活躍の姿を、今年度10月、弊社新聞広告に第4回電



全日本電設資材卸業協同組合連合会

会長 小島 寿之

一般、女性、高校生が参加者総勢71名が技を競い、熱戦が繰り広げられました。近年のトレンドに即した新たな技術に加え、電気工事技術を将来に向けてさらに進化

変意義のある大会です。選手の皆様は、難しい題材を時間内に正確・安全に完成させるため、今まで培ってきた技術を駆使して熱心に取り組んでおりました。このような素晴らしい大会開催に向けて、長い時間をかけて準備され、運営に携わられた方々に敬意を表します。

大会運営に尽力されました皆様のますますのご隆盛と、本大会に出場された選手の皆様のご活躍を祈念申し上げます。



誇りを胸に横浜アリーナに集結!!



高校生の部 金賞・河口選手



女性の部 金賞・近藤選手



一般の部 金賞・中川選手

卓越した技術を
遺憾なく発揮



高校生の部 銀賞・三瀬選手



女性の部 銀賞・森田選手



一般の部 銀賞・多々納選手



一般の部 銀賞・後藤選手



高校生の部 銅賞・坂廻辺選手



女性の部 銅賞・奥村選手



一般の部 銅賞・畠山選手



一般の部 銅賞・大正水流選手



一般の部 銅賞・松井選手



一般の部 安全作業大賞・滝口選手



一般の部 敢闘賞・小城選手



一般の部 敢闘賞・佐藤選手



一般の部 敢闘賞・杉本選手



一般の部 敢闘賞・田中選手

大会フォトメモリー



受付風景



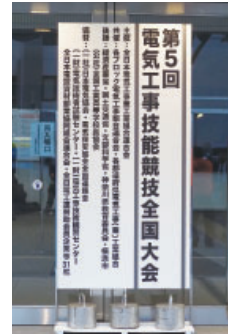
Youtube ライブ配信



閉会式



開会式



技能競技



審査風景



選手インタビュー



応援団



競技課題ポイント解説



DEN-UPサービス動画上映会



女性部体験型イベント



わくわく大抽選会



出展ブース

